茨城県スキー連盟加盟団体
Urizura Ski Club
Official Page

事務局たより

第 50 号
2020.3.15

Email: urizura-ski@snow2.net
URL:http://urizura-ski.snow2.net

今年は大変なシーズンとなってしまいました。記録的な少雪のため、オープンができなかったゲレンデがあったり、ゲレンデベースに積雪がなくオープンできても、標高のある場所までリフト移動してからの滑走など、本格的なスノーシーズンを見かけないうちに春の訪れとなってしまいました。

やっと滑れるようになったゲレンデも、新型コロナウィルスの騒ぎでお客さんは少なく、本来であれば最後の雪の名残を楽しむ春スキーシーズンが、自粛ムードのまま終了してしまいそうです。

そのコロナウィルス自粛要請のため、黒澤くんが出場予定だった、全日本スキー技術選手権も中止、各種検定会、研修会等もすべて中止となり、当クラブ行事も、初滑りは雪不足のため、納会は新型コロナウィルス自粛要請のため、中止となりました。

それでも、今年行われた行事もあり、いくつかご報告もありますのでお便り発行となりました！では、まず久しぶりの羽鳥湖スキー場から～

ジュニア&シニアもレッスン！クラブ研修会のご報告

担当　浅野未来恵・石川由紀子

例年だと、猪苗代スキー場か米沢スキー場を利用して、ゲレンデレンタルしながら子供たちと楽しくレッスンするのですが、残念ながら、両スキー場とも雪がなくゲレンデはクローズの状態。中止にしようかと思ったのですが、せっかく参加していただけるという川崎一家のお子さまたちと一緒に滑ろうかと思い、幹事同士で相談した結果「羽鳥湖スキー場」に場所を決定いたしました。

ホームページには、全面滑走可と記載があるけど・・・実は半信半疑・・・。私も３０年以上前ピヨピヨの頃に、一度だけ行った記憶しかなく、まったくの初心者！

ミキ：「私行ったことないけど、どんなゲレンデなの？」
石川：「まっ平だったと思う。転んで止まれないくらいカリカリだった。ビリヤードができた記憶がある。」
ミキ：「面白そうじゃん！ いいかもね！羽鳥湖にしよう！」

ということで、向かった羽鳥湖スキー場。強風のため体感は気温より低く感じましたが、晴天のゲレンデはすがすがしく、思ったより滑りやすかったです。あちこち凍てついているところと、土が出ているところがありましたが、緩斜面なので、突っ込むこともなく・・・

子供たちは、現場指導にすっかり慣れた浅野さんが、レクチャーしてくれました。子供たちよく言うことを聞いてるなぁ～と思ったら、ミキエさん今年から「**ボス**」と呼ばれているそうです（笑）

逆らえませんな・・・

大人の部は、緩斜面を利用して丁寧に板を動かすレッスン！低速の中で、自分の動きをしっかり確認しながらレッスンしました。タブレットでビデオ撮影したので、お昼を取りながら自分の滑りを再確認！

やっぱりビデオ撮影しながらのレッスンは、わかりやすいですね。

来年は、バッチテストを予定します。ぜひトライしてください！！

クラブスキー温泉ツアー蓼科へ Go！

事務局　石川

雪のないシーズンのため，積雪状態など大変不安な中，2 月 22 日～23 日にクラブのスキーツアーが行われました。ご参加のクラブ員のみなさま，大変お疲れさまでした。

知らなかったのですが、ほぼ全面が人工降雪機でまかなえるというブランシュたかやまスキーリゾート，高地のため積雪の心配がいらなかったピラタス蓼科スノーリゾートだったこと，本当にラッキーでしたね(^^♪

距離にして 350km となる蓼科方面は，長野県の南に位置し，道路状況は良好。路面に積雪のストレスを感じることなく向かうことができました。例年だとこうはいかなかったのかな？

ブランシュたかやまスキーリゾートは，みなさん初めてのゲレンデということだったので，知り合いが現地を案内してくれながら，一緒に全コース滑走をしました。コンパクトなゲレンデでしたが,ほどよい斜度と思ったより滑りやすい雪質が楽しめました。

午後から，大粒のベタベタした雪が降ってきて，風も強かったので，3 時ごろには切り上げて今回の最大の目的地**「横谷温泉旅館♨」**へ向かいました。

黄金風呂は、鉄分の多い崖っぷちの露天風呂！
少しぬるめの湯♨にゆっくり浸かったら，
もうあとは🍺がノンストップ！

9 畳 2 間続きの 1 部屋を、2 部屋借り切って広々と宴会が進みます！**宴会🍺→夕食🍺→二次会🍺！！**
お酒も入っているので，みなさんそれぞれ好き勝手なことを思い思いに語り，眠くなったら布団へ Go・・・。

二日目の**ピラタス蓼科スノーリゾート**は，高所にあるゲレンデで景色も雪質もよく，近隣のスキーヤーが集まっていたようで，ちょっと混雑。小一時間並んで乗ったゴンドラで頂上へ向かい，遠くを眺めると周りには雄大なアルプスの山々！もう少し待てば晴れるかな？と思いつつ，景色を楽しみながら滑走しました。

ゴンドラ 2 回目トライした方もいたようです。忍耐強い！！

帰りは，道の駅や高速のパーキングに寄り道しなら，お土産もって帰宅しました。運転してくれた青木君，車を出していただいた宍戸さんにも感謝です。

またまた全日本へ！黒澤くん北関東で快挙！

　昨年より，茨城県スキー技術選手権大会が「丸沼スキー場」となり，実はちょっと物足りない。
撮影スポットがあまりなく良いお写真が撮れませぬ(;∀;)

　今年のエントリーは後藤くんと黒澤くんのお二人。が！技術選の少し前。衝突回避からのリカバリーで腰を痛めた後藤くんが無念の棄権～っ！

「オレが一発で全日本を決めます！」と意気込んでスタートしたクロトモさんは，思ったより点数が伸びない。若手も力をつけてきていて，若い若いと思っていたクロトモさんも，すでにベテランの域！戦い方も変わってきたのかも。

　しかし！さすがベテラン！次週に開催された**北関東スキー技術選手権大会**にて，ばっちり挽回！
　見事「全日本スキー技術選手権大会」へコマを進めました！！

　が、みなさんもご存じの通り・・・。

　応援ツアーもしっかり準備したのに…。
まさかの見えないウィルスという敵に，無念の中止となりました。
　クロトモさ～ん！また来年も楽しみに応援しております。
そして，その技術選手権が終わったあとに，後藤くんから衝撃のご報告がありました。

皆さんにご報告があります

後藤　裕樹

　数年前から陸上競技のコーチをやるようになり、それがきっかけで、もう一度選手として記録に挑戦したいと思うようになりました。そして夏は陸上競技、冬はスキーをやり、スキーでは順調に成績を伸ばし、ルスツにも八方にも行けました。
　しかし、陸上競技の方はスキーシーズン中に何もできないため、スキーシーズンが終わってから、またイチからやり直す感じでした。陸上競技とスキーの両立は難しいと感じ、陸上競技を諦めかけていた頃、僕よりも年上で、現役復帰をしようとしている方を指導する機会がありました。

　その方とやり取りしているうちに、陸上競技への想いが日に日に強くなっていきました。そして僕には新しい目標ができました。目標を達成するには、本気で陸上競技に向き合わなければならないため、今シーズン限りでスキーを辞めることにしました。

　皆さんには沢山応援していただき、感謝しかありません。
　本当にありがとうございました。

な！なんと！ここまで技術を伸ばしてきて，まさかのブッチギリ！
あたしゃ，びっくりというか後藤くんらしい！（笑）
彼は，若いころに三段跳びの選手として，国体に出場した経験もあるとか。
スキーの彼の目標が「全日本に出場」なら，すでに国体に出たことがある彼の陸上での目標は…。

「オリンピックか？世界陸上か？」
どちらにしても，応援しております。
またいつか，ゲレンデに戻ってきたら，一緒に滑りましょう！ゆっくりでお願いします(^^)/

スキークラブ納会中止のお知らせ

会長・事務局

残念ですが，クラブ行事も積雪のなさと全国的な自粛ムードということで，3 月末に予定していた「クラブ納会」を中止といたします。参加予定の方、大変申し訳ありません。

すでに来シーズンは，「石打丸山スキー場に行きたい！」とか，「野沢温泉にまた行きたい！」とかご意見をいただいております。那珂市スキー連盟のツアーもありますので，調整しながら計画したいと思います。

また，来シーズンもクラブ行事へのご参加お願いいたします。

準指導員検定会！
大曽根くん合格おめでとう！

少雪の関係で，養成講習会の会場が変更となり，米沢スキー場が早々にクローズしたことで，検定会場も「丸沼スキー場」へと変更となった今年の準指導員検定会。最後は，新型コロナ騒ぎでどうなることかと心配しておりましたが，2 月 29 日～3 月 1 日に無事検定会を終了することができました。

そして，当クラブからチャレンジしていた大曽根さんが合格しました。本人からのコメントが届いております。

「あきらめずにチャレンジして，やっと合格しました！」

合格！おめでとうございます。今年は会場の変更があり大変だったと思いますが，その対応力も技術の一つですね。お疲れさまでした。

編集後記

今年は，本当にゲレンデに立つ時間が少なく，久しぶりに 20 日を割りました。もっとも，まだ 4 月・5 月もありますが，世の中こんな状況なので，私のテンションもだだ下がり↓ですからね。

のんびりと滑った今シーズンは，美味しいものや久しぶりの場所，初めての場所など，楽しめたシーズンでした。

全日本が中止になり，八方尾根スキー場はキャンセルしたのですが，応援ツアーメンバーは「スキー行くぞ～！」とテンション高い！

「え？世間がこんなに自粛ムードなのに大丈夫？」と思ったのですが，蔵王へ行くというのでご一緒しました。

やっぱり！天気のよいスキーは最高！
来シーズンもよろしくお願いします！

石　川